

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物・車輛運搬具及び什器備品について、定率法により実施している。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
退職給付引当資産	33,147,964	1,000,000	0	34,147,964
減価償却引当資産	24,193,619	1,125,000	0	25,318,619
財政運営資金積立資産	65,000,000	0	0	65,000,000
合 計	122,341,583	2,125,000	0	124,466,583

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	34,147,964	(0)	(34,147,964)	(34,147,964)
減価償却引当資産	25,318,619	(0)	(25,318,619)	(0)
財政運営資金積立資産	65,000,000	(0)	(65,000,000)	(0)
合 計	124,466,583	(0)	124,466,583	34,147,964

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	24,520,000	23,539,200	980,800
車輛運搬具	3,169,550	2,401,810	767,740
什器備品	2,109,800	1,999,808	109,992
合 計	29,799,350	27,940,818	1,858,532

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
補助金					
運営補助金	国		12,950,000		
運営補助金	市		21,543,000		
合 計		0	34,493,000	0	0

財 産 目 録

平成22年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
普通預金 千葉銀行市川市役所出張所	16,263,773		
未収金 679件	66,128,933		
立替金	36,740		
流動資産合計		82,429,446	
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産 定期預金千葉銀行市川市役所出張所	34,147,964		
減価償却引当資産 定期預金三菱東京UFJ銀行本八幡支店	25,318,619		
財政運営資金積立資産 普通預金京葉銀行本八幡支店他	65,000,000		
特定資産合計	124,466,583		
(2) その他の固定資産			
建物	980,800		
車輛運搬具 3台	767,740		
什器備品 耐火金庫他	109,992		
電話加入権	369,900		
預託金	25,690		
その他の固定資産合計	2,254,122		
固定資産合計		126,720,705	
資産合計			209,150,151
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 3月分配分金1,126人支払他	59,670,312		
前受金 公共業務委託概算分、平成22年度会費	20,918,444		
預り金 社会保険料	24,640		
仮受金 過入金・誤入金等	44,061		
流動負債合計		80,657,457	
2 固定負債			
退職給付引当金	34,147,964		
固定負債合計		34,147,964	
負債合計			114,805,421
正味財産			94,344,730